

マイクロプラスチックが今ヤバイ!

No.8

これも、マイクロプラスチック汚染源の一つ! 気になる生活排水からのマイクロファイバーの流出

どのくらい出るもの? ホントに流出してる?

化繊の衣類を洗濯すると、無数の極小プラスチック繊維が抜け落ち、洗濯機から周囲の環境へ流出していることをご存知でしょうか。

前号の取材でうかがったアウトドアショップ『パタゴニア』では、この流出を防ぐドイツ製洗濯ネットを開発助成し販売しています。

一般の洗濯用ネットよりもはるかに網の目が細かいメッシュ素材のものです。フリースジャケットなどを数回洗ってみると、底に、わずかですが繊維がたまっていました。

これまで知らず知らずに流していた繊維片を目にし、他にも家庭排水から流出するプラスチック片があることに気が付きます。アクリルたわし、メラミンスポンジなどです。

家庭排水と一緒に流れ出る、これら極小プラスチック繊維は下水道終末処理場に行くと、そしてどうなるのでしょうか?

家庭排水と一緒に流れ出る、これら極小プラスチック繊維は下水道終末処理場に行くと、そしてどうなるのでしょうか?

「中部水再生センター」を訪ねてみました

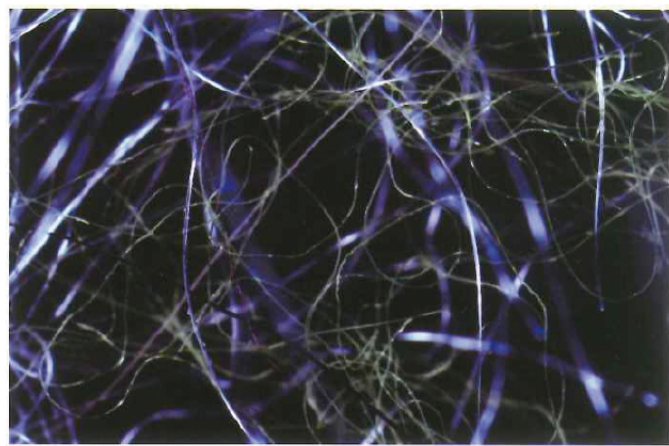
中部水再生センター(横浜市中区本牧十二天)では、生活排水(汚水)は、沈殿、微生物を使った汚れの除去、消毒などの段階を経て、ようやくきれいな水に再生され川や海に返されています。

まずは、私たち人間の使った水が、ここまで手を加えなければ再生できないということに愕然とします。

残念なことに、ここでマイクロ

プラスチックが完全に取除かれているかどうかは不明で、これから基礎的な調査が行なわれるそうです。また、水再生センターでうまく分離されたマイクロプラスチックは、汚泥資源化センターで焼却処理されていることも分かりました。調査結果に関しては、改めて取材の機会を持ちたいと考えています。

現在、マイクロプラスチックと生物の健康被害への直接的な証拠がなく、具体的な影響の提示もわずかですが、プラスチックには、もともと添加物が入っており、汚染物質を吸着する性質も持っています。海中の



顕微鏡で撮影されたファイバーの画像。特殊洗濯ネットで採取した。撮影:豊田直之

生き物たちが飲み込むマイクロプラスチックは増え続け、彼らは有害物質を体内に蓄積し続けています。

家庭排水から流出するマイクロファイバーも見逃せないものですが、ポイ捨てや風で飛ばされ川や海に流れ出るゴミが海洋マイクロプラスチックの大部分を占めています。レジ袋一枚で数千〜数万個ものマイクロプラスチック



一日に909,000㎡もの汚水を再生させ続ける「中部水再生センター」。撮影:豊田直之

プラスチックができるのです。恐ろしいことです。

次号は、使い捨てプラスチック製品の削減のために、私たち一人一人ができることや代替え案の紹介です。



知らず知らずのうちに生活排水と一緒に流れてきたマイクロプラスチック源。使用した経験のある方も多はず。撮影:豊田直之

かがやけブルーリバー♥ ハッピープロジェクト 大岡川で泳ぎたい大作戦!

PGT大作戦に参加して、川をきれいにしませんか?

マイクロプラスチックは、
ゆうがいぶっしつです。
それを魚が食べて、その魚を人が食べて、
体の中にゆうがいぶっしつが入ってしまう。

私たちは、あけて見える
大岡川を泳げんしたい。
生き物と人がハッピーに!

「PGT (Pプラスチック Gゴミ T獲ったどお) 大作戦」

日枝小児童たちとともに、 初夏のゴミ大奮闘記!



降り出しそうな空の下、集まってくれた児童たち。日ノ出町・黄金町エリア 撮影:豊田直之

大岡川PGT大作戦に、嬉しい出来事がありました。

6月に行なわれた日ノ出町・黄金町エリアの回に、近隣の横浜市立日枝小学校4年3組の児童31人全員が参加してくれました。「泳げるような川にするために、まずは何をしなければならぬか」をクラス全員で考えた結果だそうです。

減らないゴミに疲労とマンネリムードが漂いつつあった常連メンバーにも気合いが入り、夏のPGT大作戦! 活気が溢れ

ています。

井土ヶ谷エリアでのPGT大作戦にも、参加する小学生の数が増えてきています。こちらにも、心強い雰囲気です。



井土ヶ谷エリアでも増えている元気な小学生の参加者。撮影:グリーンパード横浜南

- 日ノ出町・黄金町 エリア
4月21日(土)
回収ゴミ重量50.043kg
(うち、たばこ吸い殻5,030本)
5月19日(土)
回収ゴミ重量39.309kg
(うち、たばこ吸い殻8,490本)
6月16日(土)
回収ゴミ重量22.096kg
(うち、たばこ吸い殻10,560本)
- 井土ヶ谷エリア
4月7日(土)
回収ゴミ重量10.526kg
(うち、たばこ吸い殻3,460本)
5月5日(土)
回収ゴミ重量6.517kg
(うち、たばこ吸い殻3,170本)
6月2日(土)
回収ゴミ重量5.366kg
(うち、たばこ吸い殻2,860本)



大岡川で泳ぎたい! そんな子どもたちの熱い思いが、自ら川をきれいにする活動へ。撮影:豊田直之

当NPO理事長の出前授業から、横浜市立日枝小学校4年3組の児童たちが、大岡川の環境保全に立ち上がった。

『大岡川PGT大作戦』にクラス全員で参加し、新聞サポーターにもなってくれた。みんなで力を合わせて、泳げる大岡川を目指そう!

吉田興産グループ
横浜市中区長者町9丁目175番地 TEL045-251-4545

横濱の老舗
勝烈庵

株式会社 **大貫カメラ**
TEL 045-231-0306
〒231-0065 横浜市中区富川町2-47 大貫ビル1F
<http://www.camera-ohnuki.com>

天麩羅・肴
登良屋
横浜市中区吉田町2-3
045-251-2271

おかげさまで創立70周年
三好商会グループ

(株)三好商会 横浜市西区北幸2-8-4 045-328-3440
旭企業(株) 横浜市西区北幸2-8-4 045-328-3520
三好環境(株) 川崎市川崎区東田町8 044-221-1602